

平成30年度 札幌市の予算(歳出)

一般会計	10,116 億円	(対前年度比1.5%増)
障がい福祉関係予算	847 億円	(対前年度比7.6%増)
障害福祉サービスや障害児通所支援の利用増等による予算増		

平成30年度予算 主要事業【障がい福祉関係】

1 障がい者コミュニケーション促進費	6,400 千円
(前年度)	5,800 千円
2 障がい児地域支援マネジメント費	15,000 千円
(前年度)	7,500 千円
3 医療的ケア児等支援推進費	1,000 千円
(前年度)	0 千円
4-1 介護給付費	28,024,904 千円
(前年度)	25,189,224 千円
4-2 訓練等給付費	19,141,664 千円
(前年度)	17,436,963 千円
5 障害児通所給付費	12,648,601 千円
(前年度)	10,228,885 千円

1 障がい者コミュニケーション促進費【レベルアップ】

平成29年12月に施行した「札幌市障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」に基づき、新たな講座の開催や事業者等への補助などにより、多様なコミュニケーション手段を利用しやすい環境を整備。

2 障がい児地域支援マネジメント費【レベルアップ】

障がい児地域支援マネージャーによる障害児通所支援事業所への療育支援。平成29年度までにマネージャーを2名配置しており、平成30年度は2名増員して4名を配置。

3 医療的ケア児等支援推進費【新規】

国庫補助金を活用して、医療的ケアを必要とする障がい児等の受入れを広げるための支援者養成研修を実施。

4 介護給付費及び訓練等給付費

障がいのある人が自立した地域生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づいて提供する障害福祉サービスに係る給付費。

5 障害児通所給付費

児童発達支援や放課後等デイサービス等、児童福祉法に基づいて提供する障害児通所支援に係る給付費。

平成29年度 札幌市の予算(歳出)

一般会計	9,965 億円 (対前年度比6.4%増)
障がい福祉関係予算	787 億円 (対前年度比8.5%増)
就労系サービスや障がい児通所サービス利用増等による予算増	

平成29年度予算 主要事業【障がい福祉関係】

1 共生社会環境づくり事業費	7,300 千円
2 手話・障がい者コミュニケーション促進事業費	5,800 千円
3 障がい者施設等防犯対策強化事業補助金	56,000 千円
4-1 介護給付費	25,189,224 千円
4-2 訓練等給付費	17,436,963 千円
5 障がい者相談支援事業費	380,832 千円

1 共生社会環境づくり事業費【レベルアップ】

障がいのある方に対する合理的配慮を推進するため、バリアフリーを目指した環境の整備を実施。平成29年度は、外見からは障がい等により配慮を必要としていることが分からない方などに配布するヘルプマークを新たに導入。

2 手話・障がい者コミュニケーション促進事業費【レベルアップ】

「(仮称)手話・障がい者コミュニケーション促進条例」を制定し、手話などの多様なコミュニケーション手段の利用を札幌市全体で推進。

3 障がい者施設等防犯対策強化事業補助金【新規】

障がい者施設等に対し防犯対策を講じるための設備を設置する工事に対し補助を実施。

4 介護給付費及び訓練等給付費

障がいのある方が自立した地域生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づいて提供するサービスに係る給付費。

5 障がい者相談支援事業費

市内の相談支援事業所19か所(指定管理者施設1か所を除く)の運営にかかる費用。